

# 柿沢副大臣が辞任

## 江東区長の違法広告に関与

自民党的柿沢未途法務副大臣は衆院東京15区は31日、小泉龍司法相に辞表を提出し、政府は同日、持ち回り閣議で受理しました。4月の東京都江東区長選で初当選した木村弥生区長の陣営が、選舉期間中に公職選挙法が禁ずる投票を呼び掛けたインターネット上の有料広告を掲載した問題に、柿沢氏が関与していたといいます。→関連②⑩面問題の発覚を受け木村氏は26日、区長辞職の意向を表明して2人目です。

柿沢氏は木村氏側にネット広告の利用を勧めていたとあります。小泉法相は31日午後、衆院予算委員会で「任命責任を感じなければいけない」と発言。立て続けに起きた不祥事は「適材適所」による人事だとこれまでの説明を覆すもので、首相自身の反省している」と電話で報告してきたことを明らかにしました。

岸田文雄首相は31日の参院予算委員会で「任命責任を感じなければいけない」と発言。立て続けに起きた不祥事は「適材適所」による人事だとこれまでの説明を覆すもので、首相自身の反省している」と電話で報告してきたことを明らかにしました。

柿沢氏は2009年衆院選に田みんなの党から出馬し初当選。21年の前回衆院選後に自民党から追加公認を受けました。当選5回。た山田太郎前文部科学政務官に続いて2人目です。